

審査等業務の過程に関する記録

CONCIDE認定再生医療等委員会

開催日時	2024年2月17日(土) 16:00 - 17:00			
開催場所	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3			
議題(区分)	<input type="checkbox"/> 再生医療等提出計画書の審査(新規申請) <input type="checkbox"/> 疾病等報告の審査 <input checked="" type="checkbox"/> 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査 <input type="checkbox"/> 再生医療等の適正な提供に関する審査()			
治療/研究名・分類	自己由来多血小板血漿(PRP)を用いた筋、腱、靭帯への治療			
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称	医療法人高遼会 高遼会病院			
再生医療等提供計画を提出した医療機関管理者	脇谷 滋之			
提供計画番号	PC5190051	審査等業務の対象となった提供計画を受け取った年月日	2019年3月25日	
委員の氏名等 ★:委員長 ☆:副委員長 ※:女性委員 ■:当委員会との利害関係者 出欠 ○:出席(会場) ●:出席(Web会議) ×:欠席 -:当該施設との利害関係者(審議参加・採決不参加)	出欠	氏名(構成要件)	出欠	氏名(構成要件)
	○	高戸 毅(再生医療等) ★	×	星 和人(再生医療等)
	×	米原 啓之(再生医療等) ☆	○	分部 祐子(法律) ※
	×	冲永 寛子(再生医療等) ※	○	有江 文栄(生命倫理) ※
	○	齊藤 源頭(再生医療等)	○	金城 聡子(一般) ※
	○	本橋 新一郎(再生医療等)	○	西村 智(一般)
	○	原井 基博(再生医療等)		
	技術専門員(評価書)			
議論の概要と意見	<p><審議概要> 当委員会にて過去に申請、承認をされた「自己由来多血小板血漿(PRP)を用いた筋、腱、靭帯への治療」と同内容であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。</p> <p>委員長が議長となり、当該病院の再生医療等提供計画の定期報告について申請書類の審査が行われた。</p> <p>審議の結果、留意すべき事項、改善すべき事項等の意見はなく、全員一致で治療の継続について「適切である」旨の意見が承認された。</p>			
意見	適切と認める			

審議時配布資料は別紙参照

審査等業務の過程に関する記録

CONCIDE認定再生医療等委員会

開催日時	2024年2月17日(土) 16:00 - 17:00			
開催場所	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3			
議題(区分)	<input type="checkbox"/> 再生医療等提出計画書の審査(新規申請) <input type="checkbox"/> 疾病等報告の審査 <input checked="" type="checkbox"/> 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査 <input type="checkbox"/> 再生医療等の適正な提供に関する審査()			
治療/研究名・分類	濃厚血小板フィブリン(Platelet-rich-fibrin:PRF)による鼓膜穿孔閉鎖治療			
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称	国際医療福祉大学三田病院			
再生医療等提供計画を提出した医療機関管理者	山田 芳嗣			
提供計画番号	PC3210203	審査等業務の対象となった提供計画を受け取った年月日	2021年10月1日	
委員の氏名等 ★:委員長 ☆:副委員長 ※:女性委員 ■:当委員会との利害関係者 出欠 ○:出席(会場) ●:出席(Web会議) ×:欠席 -:当該施設との利害関係者(審議参加・採決不参加)	出欠	氏名(構成要件)	出欠	氏名(構成要件)
	○	高戸 毅(再生医療等) ★	×	星 和人(再生医療等)
	×	米原 啓之(再生医療等) ☆	○	分部 祐子(法律) ※
	×	沖永 寛子(再生医療等) ※	○	有江 文栄(生命倫理) ※
	○	齊藤 源頭(再生医療等)	○	金城 聡子(一般) ※
	○	本橋 新一郎(再生医療等)	○	西村 智(一般)
	○	原井 基博(再生医療等)		
	技術専門員(評価書)			
議論の概要と意見	<p><審議概要> 当委員会にて過去に申請、承認をされた「濃厚血小板フィブリン(Platelet-rich-fibrin:PRF)による鼓膜穿孔閉鎖治療」と同内容であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。</p> <p>委員長が議長となり、当該病院の再生医療等提供計画の定期報告について申請書類の審査が行われた。</p> <p>審議の結果、留意すべき事項、改善すべき事項等の意見はなく、全員一致で治療の継続について「適切である」旨の意見が承認された。</p>			
意見	適切と認める			

審議時配布資料は別紙参照